
five —5人の革命—

なごみ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

five ― 5人の革命 ―

【Nコード】

N9353M

【作者名】

なごみ

【あらすじ】

私は、革命を起こす。

プロローグ（前書き）

がんばります！

応援よろしくおねがいします！

プロローグ

お母さん。

やめてよ。痛いよ。苦しいよ。

息ができないよ。死んじゃうよ。

『お母さん——！！！！！！！！』

『…あんたなんて、生まれてこなければ…よかったのに——！！！！！！！！』

ああ、忘れない。

あの言葉。悪夢を。

生まれてこない。

もしかして、それは私が生まれてきてしまった“罪”なのでしょう
か？

それならば、私は“罪”をつけつづけなければならないのでしょうか？

—— 嗚呼、そうだ。

すべて、

壊してしまおう

だから、決めた。

私は——

その罪を覆すために、

日本に

革命を起こす

プロローグ（後書き）

なお、この物語はフィクションであり、登場人物・事件・団体などいっさい関係ありません。

どうでしたか？

これからがんばってまいりますのでよろしく願いますヨ……！！

仲間

「わかりました。明日までには企画書を提出します…」

“すこし、静かでまじめ”

それが、私こと『澪島はるか』の印象だった。

私は今でも覚えてる。もう24にもなるのに、

私が親にやられたこと――

それは、

虐待。

でも、すぐに警察にそのことがバレてから、私は大嫌いだった、親と離れられることができた。

施設ではすごく楽しくて、

母親や父親のことを忘れることができた。

『 R R R R 』

携帯が鳴る。メールが来た。

「……みんな、何してるかなあ。楽しみだな。」

“今夜、みんなで作って遊んだ、秘密基地に集合。
集合しない奴は、仲間じゃない”

ガサ…

草をかき分けて、わくわくしながら進んでいった。

「……つ、ついたあ。」

それは、昔と面影はかわらなかった。

すこし黒くなって古い感じがするけど、

それは思い出の場所だった――

「！あ！はるか来たよ！」
私が入ると皆揃っていた。

「みんな久しぶり！てか、優衣！？嘘！？なんかすごく変わった
！！可愛い！！」

「そうかな——？施設にいた時とほぼかわんないよ？」

「あ、はるか？久しぶりだな。なんかすごく綺麗に——」
バチン！！！！

「はうううう……な、何やってるんだよぉ！！はるか！！」

「えへへー実夏はかわらないなー（笑）このチキン！」

「——！？」

いきなり抱きつかれた。

「？何？？」

「久しぶりだな！はるか！！俺のこと覚えてるか？」

「うん、変態マジ死んでの葵でしょ？」

「覚えてる割になんかシヨック……」

「海！久しぶり！なんかすんごいかっこいい！！なんか整形した
！？」

「してねーよ。てか、お前もすんごく綺麗になってるよ。」

「何？ナンパ？そんなのしてる暇なんてないわよ？」

「嗚呼、分テルヨ。コンナコトシニ、来タンジャナイッテ——
——」

「さあ！楽しいティータイムの時間よ」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9353m/>

five —5人の革命—

2010年10月28日04時37分発行